

# 「都市木造とCLTの可能性」

低炭素化社会の実現や林業・木材産業の活性化に向けて、建築物に木材を活用していこうという機運が高まっています。特に、中高層の建築物や住宅についても木造で取り組みたいと考える設計者や施主などが増えてきています。こうした中で、CLT（直交集成板）という新しい建築資材が登場し、都市木造の可能性が広がっています。今回、木材の新たな需要の創出を図るため、都市木造とCLTの可能性についての研修会を開催します。

○日 時 平成29年11月14日（火）14:00～16:00

○会 場 滋賀県 林業普及センター 2階 大会議室  
住所：野洲市北桜 978-95  
電話：077-587-2656

○講 演 都市木造とCLTの可能性について

○講 師 東京大学 生産技術研究所 教授 腰原幹雄 氏

## 【略歴】

1968年 千葉県生まれ  
1992年 東京大学工学部建築学科卒業、  
2001年 東京大学大学院博士課程修了、博士（工学）  
構造設計集団<SDG>、東京大学大学院助手、  
生産技術研究所准教授を経て、  
2012年 東京大学生産技術研究所・教授  
NPO team Timberize 理事長



著書に、「日本木造遺産」（世界文化社）（共著）、「都市木造のヴィジョンと技術」（オーム社）（共著）、「感覚と電卓でつくる現代木造住宅ガイド」（彰国社）

構造設計に、下馬の集合住宅、幕張メッセペデストリアンブリッジ、八幡浜市立日土小学校耐震改修、油津運河夢見橋、金沢エムビルなど。

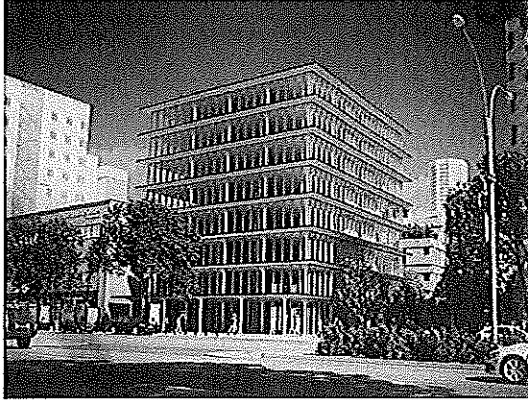
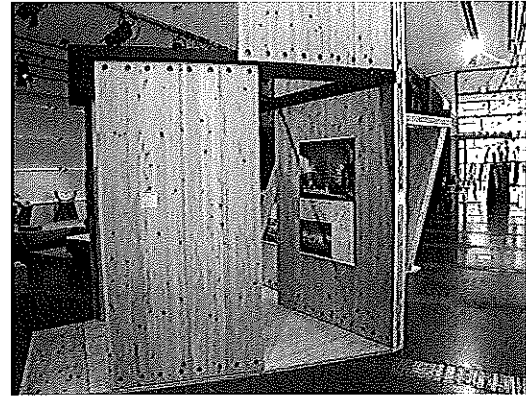
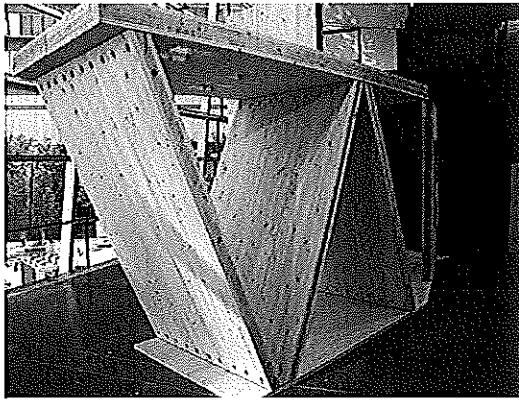
構造の視点からさまざまな材料の可能性を追求中。

<http://arch.t.u-tokyo.ac.jp/professors/professor/mikio-koshihara/>

○参加費 無料

○定 員 70名（申込順）

○主 催 滋賀県・滋賀県CLT等普及促進会議



GROSS LAMINATED TIMBERIZE 展(2016.11) team Timberize

◇ F A X またはメールで、申込みをお願いします。  
【申込締切 平成29年11月10日(金)】

滋賀県琵琶湖環境部  
森林政策課 県産材流通推進室 行き

F A X 番号 077-528-4886

e-mail : [dj0003@pref.shiga.lg.jp](mailto:dj0003@pref.shiga.lg.jp)



この事業は「琵琶湖森林づくり県民税」  
を活用して実施しています。

## C L T 等活用促進研修会

### 参加申込書

所属名	
参加者 氏名	

ご記入いただいた個人情報は、研修会の申し込み管理にのみ使用し、適正に管理します。